

仕様の概要と運営状況(再指定)

		公募・非公募の別	
		公募	
施設名称	母子生活支援施設(盛岡市立かつら荘)	所在地 開設年月日	盛岡市住吉町1番51号 令和9年1月1日(予定)
制度導入によって 目指す施設の姿	母親と子どもが共に入所できる施設の特性を生かし、親子関係の調整、再構築等と退所後の生活の安定を目的に、入所者の私生活を尊重しつつ自立の促進のための生活支援を行うこと。また、DV被害等からの安全確保に努めるとともに、その影響からの回復を支援すること。		

I 仕様等

○ 施設の概要

施設の設置目的・概要	配偶者のいない女子及び監護する児童を入所させて、保護するとともに、自立の促進のために生活を支援する。
建物・設備の概要	鉄骨造4階建て(うちかつら荘は1階の一部と2階から3階)、敷地面積(3,094.49㎡)、延べ面積1,042.70㎡、入所者用居室(14)、事務室(1)、相談室(2)、学習室(1)、保育室(1)、静養室(1)、宿直室(1)
主な備品の概要	事務用机・椅子(6)、テレビ(8)、冷蔵庫(4)、洗濯機(6)、炊飯器(3)、扇風機(2)、長机・テーブル(13)、パイプ椅子(28)、スチール棚(10)ほか なお、新施設建設に併せて、学習室用机・イス、相談室用机・イス、保育室用机・イス、静養室・宿直室用ベッドを設置予定

○ 仕様

開館(場)時間	規定なし		
休館(場)日	規定なし		
職員配置最低基準	施設長 1人、母子支援員 2人、少年指導員兼事務員 2人、調理員等 1人、嘱託医 1人 (このほか、新施設となり追加となる職員について調整中です)		
業務内 (管 理 容)	(1) 施設内の清掃(毎日) (2) 自家用電気工作物保守点検(年6回) (3) 消防用設備保守点検(年2回) (4) 防火設備点検(年1回) (5) 高所窓ガラス清掃(年3回) (6) エレベーター点検(年12回) (7) 自動ドア点検(年2回) (8) 施設整備の修繕		
業務内 (運 営 容)	(1) 入所母子及び入所女性の相談支援業務 (2) 事務日誌の作成 (3) 入所ケース記録の作成 (4) 入所母子の健康診断(年2回) (5) 事業報告書の作成(年次) (このほか、新施設となり追加となる業務内容の詳細は調整中です。)		
指 定 期 間	令和9年1月1日～令和12年3月31日(3年間) 令和9年1月1日～令和14年3月31日(5年間)	※新規指定 ※継続指定	利用料金制 不採用
応 募 資 格	社会福祉法人であること。		

仕様の概要と運営状況(再指定)

○遵守法令

- (1) 地方自治法(昭和22年法律第67号)
第244条(公の施設の定義について定めています。)
第244条の2(自治体が指定管理者に公の施設を管理させる場合の基本的事項について定めています。)
- (2) 児童福祉法(昭和22年法律第164号)
第23条(母子生活支援施設への入所措置について定めています。)
第38条(母子生活支援施設の設置目的について定めています。)
- (3) 厚生省児童家庭局通知(平成12年4月25日児発第471号)「児童福祉行政指導監査の実施について」
- (4) 盛岡市児童福祉施設の設備及び運営の基準を定める条例(平成24年条例第56号)
第24条から第32条まで(母子生活支援施設の設置の基準について定めています。)
- (5) 盛岡市母子生活支援施設条例(昭和62年条例第10号)
- (6) 盛岡市母子生活支援施設施行規則(昭和62年規則第7号)

○指定管理者に求められる資質・専門性等

- (1) 児童福祉施設への理解があること。
- (2) 家庭内暴力(DV)被害者及び被虐待児童が入所する可能性が高いことから、十分な相談技能を有し、また安全確保に細心の配慮を行うこと。

○ 要求水準

項目	評価指標	要求水準				
		9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
市民の平等使用の確保	—	—	—	—	—	—
サービスの向上	—	—	—	—	—	—
管理経費の縮減	—	—	—	—	—	—
適正な管理運営	—	—	—	—	—	—

○その他の留意事項

仕様の概要と運営状況(再指定)

Ⅱ 現在の運営状況

○ 運営全般

現在の指定管理者	社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団			
職員配置	所長 1人, 母子支援員 2人, 主任少年指導員 2人, 栄養士(兼務) 1人, 嘱託医 1人			
8年度スケジュール (予定)	4月	レクリエーション教室、つきいち夕食会、子ども食堂	10月	英語教室・スポーツ教室・栄養教室、つきいち夕食会、子ども食堂
	5月	おかあさんありがとう会、つきいち夕食会、子ども食堂	11月	レクリエーション教室、つきいち夕食会、子ども食堂
	6月	英語教室・スポーツ教室、つきいち夕食会、子ども食堂	12月	英語教室・クリスマス会、つきいち夕食会、子ども食堂
	7月	七夕会・親子陶芸教室、つきいち夕食会、子ども食堂		
	8月	英語教室・親子陶芸教室、つきいち夕食会、子ども食堂		
	9月	食育教室・定期健康診断、つきいち夕食会、子ども食堂		
	事業名		事業費(単位:千円)	内 容
主な事業の概要	講座開設 施設外指導 進学進級を祝う会等 つきいち夕食会等 消耗器具備品等支援		90 13 142 126 181	英語教室・スポーツ等の教室を実施する。 外出行事 入所児童に記念品を贈る。 入所母子との会食を行う。 入所母子への備品等の支援

○ 収支の状況(決算額)等

項目		指定管理者制度導入後			
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(見込み)
収入(円)	委託料				
	指定管理料	32,526,435	32,530,080	32,553,624	32,690,694
	利用料金収入				
	補助金	46,984	565,000	362,000	773,000
	その他				
	合計	32,573,419	33,095,080	32,915,624	33,463,694
	使用料				
支出(円)	人件費	23,334,963	23,769,278	26,364,466	26,364,466
	事業費	681,456	368,203	878,956	878,956
	光熱水費	3,193,381	3,255,644	2,711,296	2,711,296
	その他	2,036,094	1,869,695	2,601,936	2,601,936
	合計	29,245,894	29,262,820	32,556,654	32,556,654
利用者数(人)		35	28	110	110
利用料金の減免実績(件)		—	—	—	—
備考					

Ⅲ その他

現在の運営上の課題等	入所者数が減少しており、入所者や他自治体から選ばれる施設として、支援体制の充実が求められる。
問 い 合 わ せ 先	こども家庭センター 青少年女性担当 019-613-7521